

# 草花プランター作りを通じた高齢者との交流活動

教育課程上の位置付 作業学習

## 実施概要

今回の活動は、従来の活動を発展させ、デイサービス利用者と草花プランター作りによる直接交流を行いました。雨天のため、活動は施設玄関と1階ロビーで行い、最初に玄関でフリップボードに書いた手順でプランターに入れる土作りを生徒と利用者で行いました。

次に、生徒が育てた草花を利用者が選び、ロビーの3つのテーブルに着席すると、生徒は植栽を手伝い、施設内に置く草花プランター（10鉢）を完成させて、活動を終了しました。

**活動参加者内訳** 当校 生徒…8人 担当教員…3人  
交流先 利用者…10人 担当職員…3人

**交通手段** 当校と大田区立田園調布高齢者在宅サービスセンターとの距離はおおよそ500m。徒歩で訪問 約3分

## 活動報告 実施日：10月19日（木）

交流活動の冒頭は、生徒たちが自己紹介を行い、次に、生徒代表が作業内容の説明を行いました。前半の土作りでは、生徒たちが校庭の落ち葉を集めて作った、腐葉土が使われました。腐葉土作りの話を聞いて高齢者たちはしきりに感心していました。

土作りの順番は、1人の生徒が、土作りの手順を書いたスケッチブックのフリップボードを両手で抱えて示し、その順番に従って、高齢者が腐葉土を土に混ぜ混めました。

その後の休憩では、利用者が生徒に言葉を掛けていました。休憩終了後、利用者が自分の選んだ草花の植え付けを行いました。生徒たちは、草花のプランターへの植え方を利用者に分かりやすく伝えるために、手順を書いたフリップボードを見せて説明しながら進めました。

前半の土作りではお互い緊張気味でしたが、後半の植え付けの時には、生徒も利用者も打ち解け、生徒に植え方を尋ねながら、お互いに会話が弾んでいました。利用者は、完成した草花プランターを眺めながら、生徒たちに感謝の言葉を伝えていました。

### 当日のスケジュール

- 10:30 学校、施設、SSC、都教委4者事前打合せ  
(学校の校長室)
- 10:50 生徒・教員学校出発 生徒が育成した花の苗を運搬(徒歩)  
施設到着後準備作業
- 11:00 校長挨拶・施設長挨拶  
生徒自己紹介・作業内容説明
- 11:10 作業開始(利用者との草花プランター作り)(前半:土作り)
- 11:30 休憩(交流・歓談)
- 11:35 作業再開(後半:花植え・設置)
- 11:50 作業終了  
参加者感想(利用者・生徒)  
終了の言葉
- 12:00 生徒移動



思い思いに選んだお花を植えていきます

### ■活動のために準備したもの

- 鉢花 ●プランター ●手作りプランターカバー(生徒製作)
- 腐葉土(生徒製作) ●養土
- プラ船 ●スコップ ●移植ごて ●説明練習

### ■工夫したところ

- 利用者の方一人に対して、生徒一人がサポートできるような体制を考えました。
- 作成過程の説明を、工程ごとに生徒全員が行いました。
- 説明が視覚でわかりやすいように、文字や模式図でプリント表示を行いました。
- 本校の特色ある活動の紹介を、生徒の説明の中に組み入れました。

### ■実施にあたって注意したところ

- 当日雨で寒さが厳しい日であったため、利用者の方々の健康状態に留意しました。
- 時間内に終了できるように、事前の準備作業を入念に行いました。

### ■良かったと思うところ

- 利用者の方々が、生徒の支援によってマイプランターを完成し、とても喜んでいただきました。
- 自分たちの活動が、地域の方々に役に立っているという意識がもてました。
- 笑い声が飛び交う楽しい交流活動ができました。

### ■今後に向けての学校からの抱負

来年度以降も今回の交流活動を継続するとともに、本校で実施している「プランタープロジェクト」や文化祭等での交流を発展的に進めたいと思っています。

当校は、普通科高等部単独の知的障害特別支援学校です。地域交流活動としては、喫茶訪問販売を行っており、生徒一人一人が、社会参加と自立できる学校を目指しています。社会貢献活動は、活発に行っており、年間を通して近隣の清掃活動、草花プランター作りと街頭設置等、地域と連携しながら積極的に取り組んでいます。

## 活動の感想

### 生徒・教員の感想

- 生徒**
- 利用者の方が「花がきれいだね。」と喜んでくれて、とても良かったです。
  - 利用者の方々が笑顔になってくれたのが、一番の思い出です。

**教員**

今回の活動は、作業学習の中で行っている園芸班「お役に立ち隊」の取り組みとして実施しました。通例は、依頼者の要望を受け、住居周りの環境整備を主とした活動を行っていますが、今回は一人一人が利用者の方々に支援する形態で行い、親密感のある濃い交流ができました。完成したマイプランターに「きれいね」と喜んでいただけたことに、学習の積み重ねを感じました。

### 施設の参加利用者・担当者の感想

- 利用者**
- 久しぶりに土を直に触り、生徒さんとお話ししながらできたので、とても楽しかったです。
  - 生徒さんと、「今、畑には何が生っているの。」など、いっぱい話しながらできて良かったです。
  - とてもいい体験をさせていただきました。私は農家に生まれましたが土をいじったことがなかったので、今日は大変勉強になりました。小さい鉢を育ててみたいと思います。
  - 若い人は私たちとは花の入れ方や色の感覚などが違いますね。いろいろ参考になりました。

**施設長**

活動日当日は、雨が降り気温も下がり園芸をするには不向きな日になってしまい、実施場所を駐車場から室内にある1階のエントランスへ変更しました。活動が始まると寒さも忘れ、ご利用者の皆さんが、積極的に生徒さんへ質問をしており、一つ一つ工程を進めて行きました。その表情はとても明るく、久しぶりに土に触れていることも喜びになっているようでした。今回このような機会をいただきまして大変感謝しております。

### ■実施までの経過 ※（コ）：コーディネーター

- 8月9日 当校にて校長、副校長と（コ）で第1回打合せ
- 8月29日 当校にて副校長、担当教員と（コ）で第2回打合せ。複数案を検討
- 9月25日 当校にて担当教員と（コ）で第3回打合せ。大筋案を選定
- 9月28日 （コ）、施設を訪問。施設長に内容を説明し、快諾
- 10月17日 （コ）、学校の担当教員と施設の施設長を訪問。最終調整



土を混ぜるのは大変ねえ



土を入れながら、会話が弾みます

### 交流先



## 大田区立田園調布 高齢者在宅サービスセンター

住 所：東京都大田区田園調布5丁目45番10号

### ■施設概要

- 通所介護事業(デイサービス)
- 定員45名(一般型35名・認知症対応型10名)